

# 日本医師会生涯教育講座

## 専門医共通講習会 【医療倫理・感染対策・医療安全】(必修)

日時 平成29年11月18日(土) 14:30~17:50  
場所 岡山県医師会館 三木記念ホール (岡山市北区駅元町19-2)

14:35~15:35

座長 岡山県医師会理事 合地 明

### 1. 医療事故をめぐる最近の最高裁判決の動向 —医療過誤とインフォームド・コンセントを中心に— 岡山大学大学院 法務研究科 教授 山下 登 先生

専門医共通講習—①医療倫理(必修)、日医生涯教育講座cc2、3(各0.5単位)

この講演では、判例において医師の責任の有無が争われる2大原因である、「医療過誤」と「インフォームド・コンセント」について、裁判所(とくに最高裁)が、どのような基準を設定し、どのような事案において医師の責任を認めているのかを、Q&A方式を用いて、できるだけわかりやすくお話ししたいと思います。

15:35~16:35

座長 岡山県医師会理事 山本 博道

### 2. 問題点や対策の効果を見えやすくする院内感染対策の工夫 関西医科大学内科学第一講座 診療教授 宮良 高維 先生

専門医共通講習—②感染対策(必修)、日医生涯教育講座cc8、10(各0.5単位)

当院は、感染対策地域連携の加算1が5、加算2が15の合計20施設と連携しています。中には小規模で専門スタッフが少ない施設もありますが、問題発生の早期探知を可能とし、介入効果が見えやすくなる様な工夫等についてご紹介します。

16:45~17:45

座長 岡山県医師会理事 岩月 啓氏

### 3. リスク管理の考え方 ~ダブルチェックの必要性を例に~ 京都大学医学部附属病院医療安全管理部 教授 松村 由美 先生

専門医共通講習—③医療安全(必修)、日医生涯教育講座cc7、10(各0.5単位)

安全とは、許容不可能なリスクがないことである。安全を得るためには、リスク管理をしなければならないが、それは簡単ではない。リスクへの対処は別のリスクを生み出すこともある。ダブルチェックの理論と限界を例に説明する。

- ・お申込みは不要です(※託児をご希望の方は11月10日(金)までに岡山県医師会へお申込みください)。
  - ・医師以外の職種の方のご参加も大歓迎です。
  - ・会員専用駐車場は台数に限りがございますので公共交通機関をご利用ください。
- ★日本内科学会認定総合内科専門医2単位(予定)

主催 公益社団法人 岡山県医師会  
住所 〒700-0024 岡山市北区駅元町19-2  
TEL 086-250-5111  
FAX 086-251-6622  
MAIL oma@po.okayama.med.or.jp